

胃がん検診（職域）

動 向

胃部X線撮影検査は、胃がんの早期発見に効果的であることは言うまでもないが、食道ではがん、ポリープ、食道炎、憩室、ヘルニアなど、胃ではがんの他に胃炎、潰瘍（潰瘍癒痕）、ポリープ、粘膜下腫瘍など、十二指腸では潰瘍（潰瘍癒痕）、ポリープ、憩室など多くの疾患を発見できる検査である。

本検査においては、近年、デジタル撮影装置が普及し、デジタル処理による画像の拡大、濃度調整が可能となり過去の画像との比較が容易に出来るようになり、読影精度が向上している。

平成28年度の職域における胃部X線撮影検査の受診者数は、52,369名であった。昨年度より3,691名の受診減であったが、男女別には男性が昨年比2,962名減、女性が昨年比729名減であった。

当協会では、詳細な注意事項を記載した注意書を受診票に同封する等、受診者の安全性を確保し、最新の装置による高精度な検診サービスの提供に努めるとともに、有所見者に対しては専門外来におけるフォローアップの他、各医療機関との連携による対応を行っている。

方法・結果

X線検診

日本消化器がん検診学会より「新・胃X線撮影法ガイドライン 改訂版（2011）」が発行され、当協会でも、そのガイドラインに基づいて胃X線検診を行っている。間接X線検診者には、対策型検診撮影法を、直接X線検診者には、任意型検診撮影法を行っている。

胃がんX線検診受診者は、52,369名で前年度より3691名減少した。その中で、当協会の間接X線検診、精密検査（内視鏡検査）まで行う団体群（間接Aグループ）は10,212名、間接X線検診のみ行う団体群（間接Bグループ）は36,127名、直接X線検診、精密検査（内視鏡検査）まで行う団体群（直接Aグループ）は1,634名、直接X線検診のみ行う団体群（直接Bグループ）は4,396名であった。がん発見数（胃がん+食道がん）は、全体で4名であり、前年度の9名の約半数であった。

当協会では精密検査を行っているうちの間接Aグループで解析してみると（表1参照）、要精検者数は341名、要精検率は3.3%で、前年度の要精検率2.8%より0.5%上昇した。精検受診者は163名、精検受診率は47.8%で、前年度の精検受診率49.7%と、こちらはやや低下した。がん発見は1例もなく、がん発見率は0.0%、陽性反応適中度は0.0%であった。

日本消化器がん検診学会による平成26年度消化器がん検診全国集計（表2）によると、職域検診にお

ける要精検率5.5%、精検受診率45.2%、がん発見率0.030%であった。当協会の成績は、要精検率は少なく、精検受診率はやや上回っていた。当協会でのがん発見は今年度0件であり、全体でも4件と少なかった。胃がん罹患数はここ数年ほぼ横ばいであるが、職域で行う年齢では減少していると考えられる。そのことが、がん発見が減っている1因になっていると思われるが、当協会でのがん発見数はもともと一桁台であり、今回たまたま0件であったとも考えられる。今後、がん発見率の動向を、がん検診の精度も含めて見守っていく必要がある。

内視鏡検診

1次内視鏡検診の実施数は男性1,510名、女性628名、合計2,138名であり、前年度の1,725名を413名上回っていた。生検（組織検査）実施数は113名、5.3%で、がん発見数は3名（胃がん2名、食道がん1名）で、昨年度の2名より1名多かった。

次年度はさらに内視鏡による胃がん検診が増えることを踏まえ、平成29年度より、内視鏡検査枠を、週9枠から週11枠に増やし対応している。

表1 胃がん検診（職域 間接Aグループ）
年度別要精検率・精検受診率・がん発見率

	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
受診者数 N	10 212	13 453	12 955	12 021	13 803
要精検者数 X	341	380	467	505	747
要精検率 X/N(%)	3.3	2.8	3.6	4.2	5.4
精検受診者数 Y	163	189	250	257	460
精検受診率 Y/X(%)	47.8	49.7	53.5	50.9	61.6
がん発見数* Z	0	5	3	2	4
がん発見率 Z/N(%)	0.0	0.037	0.023	0.017	0.029
陽性反応適中度 Z/X(%)	0.0	1.32	0.64	0.40	0.54

*胃がん+食道がん

表2 地域・職域検診別の検診成績
平成26年度消化器がん検診全国集計より

	地域検診	職域検診	その他	計
検診数	2 499 553	3 623 474	559 565	6 682 592
要精検者数	203 574	197 794	26 715	428 083
要精検率	8.1%	5.5%	4.8%	6.4%
精検受診者数	165 177	89 458	14 987	269 622
精検受診率	81.1%	45.2%	56.1%	63.0%
発見胃癌数	3 669	1 086	286	5 041
発見率	0.147%	0.030%	0.051%	0.075%

関係の集計表は79頁に掲載